



株式会社山本精工所 SDGs宣言

当社は、「基本を守り技術を磨き和を以って社業に励もう」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月28日

株式会社山本精工所
代表取締役 山本 敦子



重点項目(ターゲット2030)

護岸工事技術の追求

創業より100年間に蓄積してきた実績、技術力、ネットワークをもとに、これからも社員とともに皆さまからの信頼に応えてまいります。特に護岸工事に関わる工事や培った技術を通して、社会に貢献してまいります。

【主な取り組み】

創業大正11年より積み重ねてきた信頼関係、建設機械の知識の蓄積、メーカーと連携、護岸工事の技術力



働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりの意見を尊重し、職場の和を大切にしております。また、従業員が技術を磨ける環境を整え、向上心を持って働ける職場づくりを目指します。

【主な取り組み】

職種に応じた資格試験の取得、講習会への参加、若手従業員獲得、女性活躍促進への対応強化、36協定の実施等



環境に配慮した事業活動の実施

瀬戸内しまなみの豊かな自然環境を次世代に引き継ぐために、環境に配慮した事業活動を目指します。省エネ設備の導入など環境問題を重要な経営課題と位置づけした上で事業活動をしてまいります。

【主な取り組み】

省エネ設備の導入、アスベスト無害化装置の開発販売によるダイオキシンの削減、排ガス規制対応機械の採用



地域社会への貢献

地域社会への感謝を忘れず、災害発生時には事業に優先して建設機械を地域に提供します。地域社会の一員として、助け合いができる地域社会づくりに貢献します。

【主な取り組み】

災害発生時に建機等の提供、地域会合への参加、地元行事への協賛、防災活動への参加、ボランティア活動への参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。